

寄付金の使い道

いただいた寄付金は令和4年度、以下のような事業に活用しています。

1 快適で住みよいまちづくりに

- ・子育て世代等移住定住支援住宅整備事業
- ・道路ストック総点検事業
- ・都市計画マスタープラン及び立地計画策定事業

2 香り高い文化や創造性を育いまちづくりに

- ・教育用タブレット借上・ソフト購入事業
- ・学校建設基金積立金
- ・統合小学校基本設計業務委託事業

3 心の通い合う健康で明るいまちづくりに

- ・移住・定住促進事業
- ・小型除雪機購入補助金事業
- ・結婚新生活支援事業

4 心豊かで活力あるまちづくりに

- ・元気な新規就農者支援事業
- ・農業担い手経営確立支援事業
- ・資格取得支援事業

5 力を合わせ参画する潤いのあるまちづくりに

- ・ふるさと応援寄付謝礼（ふるさと応援感謝便）



▲小中学校ではタブレットを活用し、授業のICT化を進めています。

企業版ふるさと納税の取り組み

令和4年度から「企業版ふるさと納税」の取り組みを開始しています。企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して町外の企業が寄付を行った場合に、法人税等から税額控除が行われる仕組みで、企業にとってはSDGsの達成など社会貢献にも寄与できるというメリットがあります。

町では、認定を受けた「大石田町まち・ひと・しごと創生推進計画」に沿って、4つのプロジェクトを展開しており、令和4年度は3つのプロジェクトに寄付をいただいています。

令和4年度

寄付件数

18件

寄付金額

485万円

寄付金の使い道

- 移住、定住しやすい環境を整え、新しい人の流れをつくる事業
 - ・移住・定住促進事業
- 若い世代の希望をかなえ、町内に住む人の数を増やす事業
 - ・結婚祝品事業
- 安全で安心感のある、これからの時代に合ったまちをつくる事業
 - ・大石田まつり負担金
 - ・冬期間の新たな生活支援制度運営事業補助金



▲花火の打ち上げに寄付金を活用しています。

■まちづくり推進課 政策推進グループ ☎35-2111（内線224・223）

令和4年度

水と緑のふるさと大石田町応援寄付金 (ふるさと納税)寄付実績をお知らせします

町では、全国の皆さんから「水と緑のふるさと大石田町応援寄付」として寄付金を受け入れており、指定された使い道に沿って有効活用しています。昨年度は受け入れを開始して以来、はじめて寄付金額が6億円を超えました。

ふるさと納税は、町外で暮らす方が、出身地や応援したい自治体などに対して行う寄付制度で、寄付金額は所得税や住民税などの控除が受けられます。ふるさと納税に対しては、全国の多くの自治体が返礼品として地域の特産品などを寄付をしていただいた方に届けており、自治体にとっては寄付を受けられるほかに、町の特産品や産業を全国にPRできるというメリットがあります。

今後も、町の魅力や寄付の使い道を発信し、大石田町ファンを増やしていく取り組みを行います。

令和4年度

寄付件数 22,495件

寄付金額 6億489万円

令和4年度寄付額内訳

①快適で住みよいまちづくりに（生活基盤）	71,531,000円
②香り高い文化や創造性を育いまちづくりに（教育・文化）	54,595,000円
③心の通い合う健康で明るいまちづくりに（生活環境・福祉・子育て支援）	101,332,000円
④心豊かで活力あるまちづくりに（産業経済・観光）	39,108,000円
⑤力を合わせ参画する潤いのあるまちづくりに（その他全般）	8,594,000円
⑥事業の指定なし	329,732,000円

【寄付者の声を紹介します】

大石田町の自然・食・人々が大好きです。また遊びに行ける日を楽しみにしています。
(宮城県・男性)

ささやかですが近年の大雨・大雪の助けになればいいと思っています。
(静岡県・女性)

母の故郷の地です。これからも益々発展するよう祈っています。
(東京都・男性)

子育て支援に使ってください。
(大阪府・女性)

寄付金額の推移(円)

